

# SEKISUI INTERIOR PRESS

SEKISUI INTERIOR supports you to make beautiful and comfortable interior decoration which is considered good for people and environment through "FINE DECO". We give you the latest information to help your interior decoration.

March 2008 **5**  
spring vol. **5**  
Sekisui Interior **ISSUE**



## フレームを何枚も集めることで、一枚の大きな絵に匹敵するインパクト

何の装飾もない真っ白なフレーム。そのフレームの中に、ピタミカカラーのプリザーブドフラワーをボンドで並べてみました。さらに、並べたバラの花をデジカメで撮ってプリントアウト。立体的なもの、平面的なものを組み合わせ、ぶきつちよさんにもできるハンドメイドで、壁に春がやってきました。

小さなフレームをいくつも集めた壁は、一枚の大きな絵を飾ると、同じボリューム感が得られます。複数のフレームを使うときは、色、モチーフなど、なにかひとつテーマを絞ると失敗しません。例えば、中に入れるのはモノクロの写真だけ、でもいいのです。フレームを並べるときは、横のラインを揃えると安定感が生まれます。小さなフレームを壁の端から端にずらっと並べても素敵です。数の重なりが、壁に心地よいリズムを刻んでくれます。



## 壁からインテリアを変えてみる

我が家の椅子に座ったとき、あなたの目には何が見えているでしょうか？ ソファにテーブル、ダイニングセットは揃っているのに、まだどこかよそよそしい。そんなときには、壁を見直してみてください。壁に好きな絵を飾るだけで、部屋が生き生きしてくるはず。季節が変わったら、その絵を掛け替えてみたら？ 気分ががらりと変わることも、間違いないです。壁をデコレーションすることは、洋服にアクセサリを加えるようなもの。なくても困らないけれど、成功すればいつもの部屋が見違える。壁こそ、センスの見せどころなのです。

# Wall decoration

「部屋が狭いから、壁を飾るスペースなんてないです」という言葉をよく耳にします。南側に大きく窓をとり、コーナーには存在感のある大型テレビ。ソファの正面の壁には収納のためのキャビネットを置いたりすると、たしかに残された壁のスペースは、ほんのわずかなものかもしれません。でも、部屋の中が「必要なもの」だけで埋め尽くされているのは息苦しい。「余白」のスペース、遊びの部分を生かすことができれば、「無難なインテリア」から一歩抜け出すことができるのです。だから壁をもっと積極的に見つめ直してみることをおすすめします。

壁がざびしい、と思ったら、絵を一枚飾ってみましょう。でも、絵を買って、慣れないうちはなかなか勇気のいることです。好きなポスターをフレームに入れて飾ることから始めてもいいのです。なにかを壁にあしらうことで、少しずつインテリアに生まれる変化を受け止めてみてください。どんなものがあなたの部屋に似合うのか、見えてくるはず。あなたの部屋に、あなたの気配が感じられるようになったら壁デコレーションの成功です。今号では一点もののアートを飾る代わりに、もっと気軽に壁をデコレーションする方法を考えてみました。



## 壁にペーパースクリーンの陰影をプラスして

絵を選ぶためにギャラリーに足を運ぶ時間がないのなら、インテリアショップで、気軽に買えるもので壁をデコレーションしてみましょう。写真は、オランダ人デザイナー、トード・ボーンチエのシルエツトスクリーン。草花や鳥などのモチーフを切り紙にした、ロマンティックなスクリーンです。壁に一枚、カーテンのように重ねただけで、繊細な表情が生まれます。

お気に入りの布をそのまま天井から垂らしたり、あるいはキャンパスのようにフレームに張って壁に掛けるのもおすすめです。思い切って、大胆な色やパターンのもので選んで？

## Wallcoverings

さわやかなグリーンや、キートなサマーピンクのクロス壁はいかが？ 一面だけ、アクセントに使っても素敵です。トミタ 東京ショールーム 東京都中央区京橋2-3-16 03-3273-7552(グリーン)・TP-7002(ピンク)・TP-7006



雑誌のインテリアページで大活躍する黒田美津子さん。仕事を通して、壁紙次第でインテリアががらりと変わる「壁紙効果」を実感。新しいオフィスには、最初から壁紙を使おうと思っていたそうです。「そうはいつでも、天井は低く、部屋も狭いので、柄選びはとつとも迷いましたけれど」

家具で決まっていたのは、スウェーデン「NCモブラー」の白いツール。その家具が浮き上がるように、まず天井、壁、建具などはグレイの濃淡でペイントして「影」の部分としました。ベースの色が決まったら、壁紙選びです。ミーティングルームの壁は一面だけに壁



ミーティングルームの一面に張った、シルバーに黒のダマスク模様の壁紙は、フランス「カサマンズ」のもの。天井、他の壁、床はグレイの濃淡で。

つとごころのコーナー。気になっていた梁の部分を、それならいっそ目立たせてしまおうと黒田さんが選んだのは、イタリア「フォルナセッティ」の、ミステリアスな魅力の壁紙。「張るスペースが限られているので、思い切った大胆な柄にしてみました。私は猿年だから、壁の中の猿が守ってくれるんだって、自分に言い聞かせてたり」

アート級の壁紙を使った部屋から、がらりと雰囲気を変えたのは洗面室です。花柄をメインに、優しい色柄の壁紙を3種類使ってパッチワークのように組み合わせています。「パターン オンパターン」は敬遠されがちですが、同系色を使えばそんなに難しくありません。無地の部分をつつて緩衝地帯にすれば失敗しません」と黒田さん。個性的な壁紙はアートのように扱い、小さな柄の壁紙は張り方にひと工夫。壁紙の楽しさを存分に生かした、ギャラリーのようなインテリアになりました。

## Wall decoration

スタイルディレクター  
黒田 美津子さんの

## 「壁が主役」 のインテリア

## 「ドレスを新しくするように、 部屋も壁紙でリフレッシュしました」



Mitsuuko  
Kuroda

黒田 美津子さん

ディレクションからスタイリングまで、幅広く活躍するスタイルディレクター。北欧のリミックススタイルから、ラブリーススタイルまで、「ガール」をまぶした今日のトレンドをいち早く察知。でもどこかきりりと上品なのが黒田さんならではのスタイリング。女の子のグロコをくすぐる語り口も絶妙で、女性誌のインテリアページではひっぱりだこの存在。

紙を張ることにしました。ショールームで小さなサンプルをいくつか選び、オフィスに張り付けてみて、頭の中でその柄を広げて空間を想像したり、カタログの実例写真からイメージをふくらませたりして選んだのは、柄そのものはクラシックなのに、シルバーと黒の色遣いでマニッシュな印象のフランス「カサマンズ」の壁紙。「NCモブラー」の白と黒のチェアに、赤のチェアを加えてアクセントにしました。悩んだのは玄関を入

飛び出した梁の部分を生かすように「フォルナセッティ」のインパクト壁紙を。「目障りだったところを、思い切って目立たせて正解でした」と黒田さん。



## 大きな一枚の絵を飾るようにパターンや色を使う「アクセントウォール」が注目です



写真協力: プラスワッパリング

ヨーロッパでは、クラシックな花柄の壁紙に、ポスターを組み合わせるスタイルが長い間の常識になっていました。そんなセオリーをひっくり返したのが、イギリスの老舗「Cole & Son」の最近のシリーズ。大胆なパターンや色遣いは、まずファッション界の注目を引き、ブティックのインテリアから、家庭のインテリアに入り込んできました。「グラフィカルな壁紙は、部屋の一部に使うだけでもインパクトが生まれます」というのは、「Cole & Son」を扱う「テシード」のショールームマネージャー、初谷加奈子さん。「壁紙というより大きな絵、という感覚ですね」。壁紙が大胆化してくると、まわりの壁にどんな色を使うかも、重要な要素になってきます。黒田さんを始め、インテリアスタイリストに人気ののが、カラーワークスのペイント。どんな色にも調合してもらえるので、壁紙とのコーディネートも自在です。「色には心理的な作用もあります。ウォームなブルーを使って、穏やかな気分を演出したり、テラコッタ色の壁で、親しみのある空間にしたりと、カラーワークスの秋山千恵美さん。壁紙と組み合わせて個性的に、壁の一部だけをペイントして、部屋の奥行き感を強調して広く見せることも。色もパターンも、上手にえば、壁の可能性が広がります。

テシードショールーム 東京都新宿区西新宿3-7-1 新宿パークタワー 6F 03-5326-9051  
カラーワークス 東京都世田谷区用賀4-10-1 SBSタワー2F 03-5717-7080

洗面室にはアメリカ「ヨーク」のロマンティックな壁紙3種類をパッチワーク(肝腎のパッチワーク部分が写真に撮れなくてごめんなさい)。ピンクにペイントした壁を挟んで、狭いながらも楽しい空間に。黒田さんが使用した壁紙はすべて「テシード」扱い。ペイントは「カラーワークス」の扱い。



## こんなアイテムがあれば、壁はもっと楽しくなる！

壁はいちばん目につくところ。だから壁アイテムこそ、センスの見せどころなんです。くれぐれも「ほかに場所がなかったで壁にかけておきました」に、見えないようにしましょうね。



Ball Hanger

子供の遊び道具が玄関の壁に下がっているのを見たから、ハンガー！ レザーのボールに、コートやマフラーを引っ掛けて。ザ・コンランショップ 新宿本店 東京都新宿区西新宿3-7-1 新宿パークタワー3-4F 03-5322-6600 (長さ1500mm/調整可 ¥31,500)



Bookworm

ロン・アラッドがデザインした、壁に緩やかなカーブを描く本棚。どんな曲線にするかは、使う人のセンス次第。カルルショップ 青山 東京都港区南青山6-1-3 コレックツビル2F 03-5468-2328 (W5200×D200×H190mm ¥70,350)

Bios

壁に、枝のオブジェを取り付けたみたいハンガー。他にブルーやグリーンの色も選べます。モービル モービル 東京都新宿区西新宿3-7-1 新宿パークタワー内 03-5322-6500(代) (W20×H41mm ¥56,700)

Cosmic Bubble Mirror

大きなミラーは、部屋を広く見せてくれるのに役立ちます。小さな鏡大鏡がセットなので、不思議な風景が映り込みます。ザ・コンランショップ 新宿本店 東京都新宿区西新宿3-7-1 新宿パークタワー3-4F 03-5322-6600 (直径400mm/直径170mm ¥18,900)



Tennison Mirror

英国の陶磁器メーカー、ロイヤル・ドルトン「テニソン」シリーズのレリフ模様で縁取った、優雅なミラー。ロイヤル・ドルトン 東京都新宿区西新宿3-7-1 新宿パークタワー6F 0120-656-489 (直径740mm ¥60,000/直径500mm ¥30,000)

## 「ニッチ」で壁にアクセント

壁につられたへこみの部分を「ニッチ」といいます。それ自体が絵のような効果を生んで、インテリアのアクセントになります。ニッチの奥の壁だけを好きな色にペイントしたり、へこみに物を飾ったりしても、小さな床間の役割を果たします。セキスイインテリアでは、この「ニッチ」を製品化。新築、リフォーム時に、ずっと気軽に使えるようになりました。



# Close Up

showroom & shop

## HUKLA

### 上質な素材にこだわり、座り心地にこだわる 36年の歴史を持つ「日本フクラ」

「日本フクラ」は、ドイツ・フクラ社との合併会社ですが、日本人の繊細な感性と技術力を活かした独自のインテリアを提案。妥協を許さないモノづくりへのこだわり、無限の可能性を感じます。今回は、その多彩で奥深いHUKLAの魅力をご紹介します。



#### 座り心地のよいソファづくりから始まり ライフスタイルをトータル提案するブランドに

「日本フクラ」は、36年前にドイツの家具メーカーであるフクラ社と優れたウレタン技術を持つ日本のイノアックコーポレーションによって生まれたインテリアブランド。

今では日本でも当たり前になっている、布地やレザーなど張り地から選んでソファを購入するという、当時ドイツで行っていたシステムをいち早く採り入れるとともに、優れたウレタン技術を活かした座り心地のよいソファをメイドイン・ジャパンで実現しました。現在では、さらに

進化した一体成型のモールドウレタンを使用した型崩れしにくいソファを開発しています。また、ライフスタイルをトータル提案すべく、全5シリーズの幅広いラインナップを揃えています。

その中で特に注目したいのは、シンプルモダンでこだわりのあるクオリティを目指した「SELECT」シリーズです。洗練されたデザインと素材や色などに徹底的にこだわった多彩なファブリックが魅力で、肌触りでソファを選ぶことができるほどのバリエーションがあります。



また「STANDARD」シリーズは、心地よさをテーマに思い思いのスタイルにフィットするバリエーションを多彩に展開。「STYLE」シリーズは、イタリヤ・セルバパニチャーとコーディネートし、クラシックモダンと融合した本物ならではの風格と存在感を備えています。さらに、アーバンライフを楽しむための新シリーズ「SPACE」シリーズ、フクラの家具にふさわしいクッションやラグ、カーテン、ベッドリネンなどで、プラスチックの自分らしい演出ができる「ASSORT」シリーズを展開しています。



#### 家具メーカーの域を超えたファブリックへの こだわりは世界も認めるほどのレベル

ソファの張り地であるファブリックへのこだわりは他に類を見ないほどのものがあります。素材や糸、織り、染色にこだわり、見た瞬間にグレードがわかる美しい色、肌触りのよい風合いに妥協を許さずオリジナルで開発。ファブリックメーカーの生地を採用している一般的な家具メーカーとは一線を画しています。また、人と環境にやさしいモノづくりも追い求め、レ

モンビールやローズマリーのハーブ染め、ザクロ、ごま、よもぎといった天然染料で染め上げたファブリックなど、さまざまな新しい試みを行っています。そんなこだわりは素材選びにおいても同様です。コットンやリネンはもちろん、ウールやシルク、和紙やバンブーなど、新しい素材にもチャレンジしています。そして、これらの取り組みは、世界でもフクラでしかできない



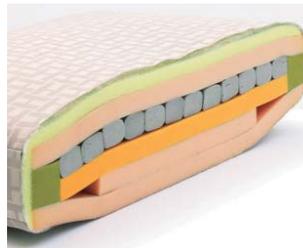
ファブリックとして高い評価を受けています。

フクラのこだわりは、ソファの張り地にとどまることはありません。ソファに合わせるクッションやラグ、カーテン、さらにはベッドリネンにまでおよんでいます。コーディネートするアイテムに求めるクオリティを追求した結果が「ASSORT」というオリジナルのインテリアファブリックシリーズを生み出すに至りました。

#### 特殊な高耐圧ウレタンフォームを採用 しっとりとした座り心地を試してみたい

36年前から「フクラ」では、優れたウレタン技術を活かした座り心地のよいソファの開発に取り組んできました。その長い経験と多くのノウハウが現在のソファにも息づいています。

その中で注目したいのが、高耐圧ウレタンフォームです。高速道路や橋の継ぎ目や支柱に使用されている素材で、日本で初めてソファに採用しました。20トン以上もの重さに耐えるこの特殊ウレタンフォーム(デュラブルフォーム)は、30万回の繰り返し圧縮テストにもひずみ(へたり)率は1%以下という丈夫さ。また、腰回りにしっとりとした馴染む座り心地を実現しています。実際に座り心地を試してみる価値がありそうです。



セレクトシリーズの「ヴァリアント」と「フィーノ」に使用している高耐圧ウレタンフォーム(デュラブルフォーム)。優れた耐久性と粘りのあるクッション性が際立ちます。

#### COORDINATOR'S EYE 05

##### 「フクラ銀座ギャラリー」では、 ライフスタイルをトータルに提案

昨年の秋にオープンした「フクラ銀座ギャラリー」は、フクラならではの上質なライフスタイルが体感できる空間です。リビング、ダイニングを中心に構成されたギャラリーでは、ソファやテーブルなどの家具はもちろん、カーテンにクッション、ラグ、花器などの小物までライフスタイルをトータルに提案。フクラの商品ではないインテリア小物まで、すべて購入可能なので、私たちインテリアコーディネーターにとっては嬉しいかぎりです。また、インテリアのアイデアにあふれたコーディネートと心地よい空気を感じさせる演出は、本物を知る、高感度なお客様におすすめ。予約も不要ですから、銀座へお出かけの際に、立ち寄ってみてはいかがでしょうか。



# topics

トピックス

人に環境にやさしいインテリア「ファインデコ」を中心に、セキスイインテリアのオリジナル商品、話題のアイテムなど、最新情報を幅広くお伝えします。



## セキスイインテリアの「システムファニチャー」で暮らしをすっきり、機能的で美しく。

ORIGINAL PRODUCT

使う人のライフスタイルに合わせて、カスタマイズした家具を造りつづけるという発想の「システムファニチャー」。収納の扉や天板だけでなく、サイズや機能性、ベッドまわりまでも、思うままにカタチにできる、まさにオーダー感覚です。



「システムファニチャー」には、モダンでスタイリッシュなライフスタイルを演出するCoolシリーズと天然木だけが持つ本物の質感にこだわったWoodシリーズをご用意。Coolシリーズには「ブラック」と「ホワイト」の鏡面・マット仕上げ、「カラー」の鏡面仕上げを6色。また、Woodシリーズにはベーシックな「オーク」、シンプルで木目が気にならない「シルバーハート」、ウォールナットとチェリーを揃えた「スマート」をラインナップ。暮らしの機能性を高めながら、インテリア空間を上質で美しく、個性豊かに演出します。さらにセキスイインテリアでは、デザインや使い勝手をさらに自分仕様にする「プラスワン」の対応も行っております。コーディネーターまでお気軽にご相談ください。



## アレルギーや花粉症の方におすすめ「アレルバスター」の寝具が登場!

積水化学工業が開発した抗アレルギー剤「アレルバスター」を生地に使用した寝具がよいよ登場。花粉やダニ、ホコリなどアレルギー疾患の主な原因物質であるアレルギーを包み込み無効化する新素材による画期的な寝具です。

Item

・枕・枕カバー・敷き布団・敷き布団カバー・ボックスシーツ・ベッドパッド・掛け布団・掛け布団カバー

FINE DECO

## INTERIOR ITEM

## series 04

オーガスト(1973) AUGUST

## デザイナーが選ぶインテリアアイテム

そのファブリックをはじめ見たとき、圧倒的な存在感、あふれる色彩、ユニークな雰囲気、衝撃を受けました。アートとも言えるこの作品を栗辻博がデザインしたのは1973年。35年を経た現在でも、斬新なイメージは変わることなく異彩を放っています。“デザインアート”なファブリックを暮らしの中にとつ採り入れるだけで、これまでは違う特別な空気呼び込むことができる。私はこの作品に出会い、インテリアは家具ばかりではない。そう思うようになりました。

東京支店  
武井 真理子



オーガスト HA3301RD(フジエテキスタイル)

栗辻博は、世界でも高い評価を得ている日本を代表するテキスタイルデザインの第一人者。数々の作品が、海外の美術館においてコレクションとして登録されています。目にも鮮やかな写真の「オーガスト」は、復刻版が日本でも販売されていて、手に入れることができます。

## Book

おすすめブック

## インテリアとフレームの楽しい関係「フレーム イン ザ インテリア」

フランスに十数年滞在し、自らも額装ショップ、スクールを運営する小笠原尚司・小笠原よしえ ご夫妻が「ウォール・コーディネート」というコンセプトのもと、実例をあげながらフレームをつくる楽しさ、飾る楽しさを紹介。額装をインテリアコーディネートの視点でとらえたユニークな一冊です。自分らしい個性的なインテリアづくりの参考に、ぜひどうぞ。

「フレーム イン ザ インテリア」インテリアの中の額装 | トーソー出版 | 1,680円(税込)



## WHAT'S IT?

### ブリザーブドフラワー

まるで生花のような、みずみずしい美しさを数年、保存状態がよければ10数年にわたり楽しめる夢のような花、ブリザーブドフラワー。花が一番美しく咲く状態の時に、有機物と色素を植物自身の力で吸い上げさせ、リアリティあふれる質感を実現しています。マスコミなどでも話題となり、素敵なギフトとしても人気。最近ではブリザーブドフラワー教室も増えているので、チャレンジしてみてください。



セキスイインテリア株式会社

お問合せは下記ホームページまで…

<http://finedeco.jp>

※お問合せページをクリックし、お問合せフォームをご利用ください。